

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6 年 3 月 31 日

事業所名:ゆめの園みらいず蓮根放課後等デイサービス

保護者等数(児童数) 78 回収数 28 割合 35.9 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	20	6	1	活動中の様子を見たことがないので分かりません	
	②	職員の配置数や専門性は適切である	9	17	0	職員の人数が少ないような気がします(2件)	基準人員以上配置で日々支援を行っております。また、活動に応じて職員数も調整しております
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	15	11	1		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	17	10	0	計画書を見る機会はないように思いますが、相談支援とうまく繋がっていれば大丈夫です。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	24	4	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	9	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会があるか分かりませんが、そこは求めています</li> <li>・コロナ等あるため制限されるのはしかたないと思う</li> <li>・個人的な意見ですが、なくても構わないと思います。支援員さんの負担が増えます。</li> </ul>	今年度については同法人のお祭りを通じて、地域の方々と交流する機会があったものの、同年代の児童との交流のは中々できておりません。今後どのような形で交流できるか検討していきます
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	7	3		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	16	8	3	半年に一度実施	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	19	4	4	送迎時によくお話をしていますので大丈夫です。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	10	17	ない方がいいと思います。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	16	6	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の保護者の方からどのような要望や苦情があったのか、情報が共有されていない為</li> <li>迅速かは判断つかず</li> </ul>	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	16	7	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の保護者の方からどのような要望や苦情が寄せられているのか、共有されていないためわからない</li> <li>連絡帳がある</li> </ul>	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	20	3	4	法人のSNSをフォローしていますが、みらいず蓮根は発信しないのですか？	現在SNS等配信が出来ていなかったため、今後の課題として検討し配信していきけるよう行っていきます
	⑭	個人情報に十分注意している	22	6	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	8	11	8	こちらの認識が到達してない	改めて、緊急時等の対応方法等を見直し、ご家族様へもお伝えできるよう取り組んでまいります
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	5	21	0		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	23	5	0		
	⑱	事業所の支援に満足している	22	6	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 6 年 3 月 31 日

事業所名 ゆめの園みらいず蓮根 放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちら も いい	いい	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	○			・活動に合わせて部屋に仕 切りをして集中できるようなス ペースを確保している	
	②	職員の配置数は適切である	○			・活動に合わせて人数を増や している	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	○			・手洗い場が車いすの方仕 様ではなく手を洗にくい。 向き等を調整し手を洗ってい る	別場所で洗えるか検討してい きたい
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画 している	○			・参加できなかった職員に対 しては申し送りノートで全員 に周知している	・朝礼・終礼会議等の機会を作 り行っているが、非常勤さんとの 時間設定が中々難しい。リ モートなど使用している職員 からの意見が聞けるようにして いきたい
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている			○		第三者評価は利用はしていま せんが、施設内見学等是对 応しております。今後検討してい きます
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している		○			外部・内部共に研修する時間を 多く作っていきたい。オンライ ン等を利用していく事を検討
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			職員より活動案を用いて全 職員で行っている	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	○			朝礼時に本日の役割を話、 ボードで明確わかるように取 り組んでおります	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	○			終礼もその日の職員全員で 振り返り、内容については記 録を取っていく	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	○			基本活動を頭に入れ、活動 を立案していくときに注意し ておこなっている	

		チェック項目	はい	どちら も いい な	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			状況に応じ、担当が参画割いている	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			保護者様を通じて情報の共有を図り、必要に応じて学校とも連絡し取り組んでいる	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在該当の方は在籍していません。必要であれば連絡を取り行っていきたい	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		必要に応じて情報共有をするため連絡し、聞き取りを行っている	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		必要に応じて情報共有を行っている	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		必要に応じて情報共有を行っている	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		今年度については同法人のお祭りを通じて、地域の方達と交流する機会があった	今年度については同法人のお祭りを通じて交流する機会があったものの、同年代の児童との交流は中々できておりません。今後どのような形で交流できるか検討していきます
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○		今年度は参加できていなかった。	必要に応じて参加できるようにしていく体制を作っていく。また、議事録等が出ているの確認していく
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○			必要に応じて連絡帳や面談等の機会を通じて行っているが、外部の研修に出て専門的な知識もいれ支援にあたっていきたい

		チェック項目	はい	どちら も いいか	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			○		時間調整や感染症対策のこともあり開催できていない。今後必要に応じどのようにするのがベストか検討していきたい
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			広報誌や予定表等でお伝えしております	もう少しタイムリーに活動の様子が見られるよう法人のSNS等を使用するのが検討していきたい
	③⑮	個人情報に十分注意している	○				
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			法人のお祭りを通じて取り組んでいます	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○				定期的に見直し、マニュアルの周知の仕方を検討していく
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○				避難訓練だけでなく、災害時用のマニュアルや備品等も定期的に見直しを行う
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			日にちを複数日にして全職員行っている。また、外部講師にも来ていただき取り組んでいる	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○				
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			アレルギーについての書類を保護者様から頂き、表にし全職員に周知を図っています	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○				ヒヤリハットを記載し周知していただくだけでなく、一定期間が経ったら見直していけるようにしていきます

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。